

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 3
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/30		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20190562002001	科目番号 / Course code	05620020
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEHS 16111_024		
授業科目名 / Course title	スポーツ演習(タグラグビー・ソフトボール・ソフトバレーボール) / Sport and Exercise		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	峰松 和夫 / Kazuo Minematsu		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	峰松 和夫 / Kazuo Minematsu		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	峰松 和夫 / Kazuo Minematsu		
科目分類 / Course Category	健康・スポーツ科学科目, 健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	L1		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	minematsu nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	教育学部本館111研究室		
担当教員TEL / Tel	819-2359		
担当教員オフィスアワー / Office hours	火・水・木曜日の12:00~12:50		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	様々な運動をとおして身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識を身につけ、実践しようとする意識を育む科目である。そのため授業計画にとりあげたようなスポーツを実施するが、内容についてはシラバスを参照すること。なお3回欠席すると原則的に失格になる。		
授業到達目標 / Course goals	ソフトボール ・投捕打走の基本的技能が身についている ・バックアップや中継プレーなどチームの一員としての動きを伴ったゲームを行うことができる タグラグビー ・パスとラン(オフェンス・ディフェンス)の基本的技能が身についている ・味方へのフォローや組織的なアタック・ディフェンスなどチームの一員としての動きを伴ったゲームを行うことができる ソフトバレーボール ・パス、トス、サーブなどの基本的技能が身に付いている。 ・個人の特長を活かしながらチーム内のコミュニケーションを図りゲームを行うことができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	欠席が3回以上の者、試験を受験しない者は失格となる。 授業への積極性と参加態度(40%) 個人技能評価(20%) ゲームにおける集団技能評価(20%) 試験(20%) 総合的に評価し60%以上が合格となる。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	下記、教科書の欄に記載のある教本には目を通し理解したうえで授業へ参加すること。		
キーワード / Keywords	タグラグビー、ソフトボール、ソフトバレーボール		

教科書・教材・参考書/Materials	必要に応じて資料を配布する。教科書は使用しないが、下記webサイトとPDF冊子はみておくこと。 ・タグラグビー参考webサイト http://www.tagrugby-japan.jp/ ・ソフトボール参考資料(PDF版でダウンロード可能) 「学校体育ソフトボール」
受講要件(履修条件)/Prerequisites	貴金属ははずし爪は短く切っておくこと。服装等、ルールに従い、クラスの構成員と協力しあうこと。体調を自己管理し、欠席しなくていいようにすることも本授業の内容にかかわってくるのでこの点も注意すること。 授業はグラウンドで行う。スパイクでの参加は認めない。雨天時やグラウンド状態不良の場合には体育館で授業する。体育館シューズを準備すること。裸足での参加は認めない。 本授業は、教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目「体育」である。教員免許を取得しようと考えている者は、履修する必要がある。
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考(URL)/Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	授業にできる場合には少しでも上達しよう、チームメートと心理的な面も含めて協力しよう、楽しくやろうという態度で臨んでほしい。
実務経験のある教員による授業科目であるか(Y/N)/Instructor(s) with practical experience (Y/N)	N
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション(クラス分け)
第2回	授業の方法と進め方の説明、ソフトボール、タグラグビー、ソフトバレーボールのルールと特性を学ぶ チーム編成
第3回	タグラグビーの基本的技能の習得と向上 個人技能(パス・ラン)と集団技能(戦術・ゲームメイク)
第4回	タグラグビー ゲーム
第5回	タグラグビー ゲーム
第6回	タグラグビーの技能評価
第7回	ソフトボールの基本的技能の習得と向上 個人技能(投・捕・打・走)と集団技能(中継プレー・バックアップ)
第8回	ソフトボール ゲーム
第9回	ソフトボール ゲーム
第10回	ソフトボールの技能評価
第11回	ソフトバレーボールの基本的技能の習得と向上 個人技能(パス・トス・サーブ)と集団技能(戦術・ゲームメイク)
第12回	ソフトバレーボール ゲーム
第13回	ソフトバレーボール ゲーム
第14回	ソフトバレーボール ゲーム
第15回	ソフトバレーボールの技能評価
第16回	筆記試験

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 3
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/30		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20190562002002	科目番号 / Course code	05620020
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEHS 16111_024		
授業科目名 / Course title	スポーツ演習(フィットネス) / Sport and Exercise		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	河合 史菜 / Fumina Kawai		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	河合 史菜 / Fumina Kawai		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	河合 史菜 / Fumina Kawai		
科目分類 / Course Category	健康・スポーツ科学科目, 健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	L 1		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	fuminakawai nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	教育本館108研究室		
担当教員TEL/Tel	2355 (内線)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	水曜16:10~17:40(事前に相談すること)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	様々な運動をとおして身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識を身につけ、実践しようとする意識を育む科目である。そのため授業計画にとりあげたようなスポーツを実施するが、内容についてはシラバスを参照すること。なお3回欠席すると原則的に失格になる。		
授業到達目標/Course goals	<ul style="list-style-type: none"> ・エアロビクス、コンタクトワークの基礎知識や基本的な動作を身に付けることができる。 ・自身の動きや体の状態の変化を理解(実感)することができる。 ・自身の体について課題を発見し、改善方法を考えることができる。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	欠席が3回以上の者は失格とする。 以下の割合で総合的に評価し、60%以上の評点を合格とする。 授業への取り組み(10%) 技能の上達(35%) 授業内で用いる記録ノート、最終レポート(15%) 試験(40%)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials	必要に応じて資料を配布する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	本授業は、教育職員免許法執行規則第66条の6に定める科目「体育」である。教員免許を取得しようと考えている者は履修する必要がある。		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	授業にできる場合には少しでも上達しよう、チームメートと心理的な面も含めて協力しよう、楽しくやろうという態度で臨んでほしい。身体運動及びダンスが身体に及ぼす影響などについてもそのつど説明する。 初心者・経験者大歓迎。他者を観察し、良い動き・面白い動きを積極的に発見しましょう。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	河合 史菜/ダンス教室講師、中学校ゲストティーチャー/学校現場及びダンス教室において指導した経験を有する教員が具体的な運動及び指導の方法を指導する。/
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション
第2回	ストレッチ法とボディコンディショニング
第3回	ストレッチ法とボディコンディショニング
第4回	ストレッチ法とボディコンディショニング
第5回	ストレッチ法とボディコンディショニング
第6回	エアロビクス （簡単なステップを用いたダンスエクササイズ）
第7回	エアロビクス （簡単なステップを用いたダンスエクササイズ）
第8回	エアロビクス （簡単なステップを用いたダンスエクササイズ）
第9回	エアロビクス （簡単なステップを用いたダンスエクササイズ）
第10回	フロア・ワーク（床を利用した運動の習得）
第11回	フロア・ワーク（床を利用した運動の習得）
第12回	コンタクト・ワーク（身体接触を利用した運動の習得）
第13回	コンタクト・ワーク（身体接触を利用した運動の習得）
第14回	コンタクト・ワーク（身体接触を利用した運動の習得）
第15回	コンタクト・ワーク（身体接触を利用した運動の習得）
第16回	試験

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 4
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/30		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20190562002003	科目番号 / Course code	05620020
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEHS 16111_024		
授業科目名 / Course title	スポーツ演習(サッカー) / Sport and Exercise		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	高橋 浩二 / Koji Takahashi		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	高橋 浩二 / Koji Takahashi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	高橋 浩二 / Koji Takahashi		
科目分類 / Course Category	健康・スポーツ科学科目, 健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	L5・L6		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address			
担当教員研究室/Office	教育学部本館110研究室		
担当教員TEL/Tel	2358		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日5限(16時10分~17時40分) * オフィスアワー設定時に会議のために不在にする場合があるため、できる限り事前に予約してください。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	様々な運動をとおして身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識を身につけ、実践しようとする意識を育む科目である。そのため授業計画にとりあげたようなスポーツを実施するが、内容についてはシラバスを参照すること。なお3回欠席すると原則的に失格になる。		
授業到達目標/Course goals	<ul style="list-style-type: none"> 自己及びチームの課題を発見し、練習計画表を作成することができる。 ルールや戦術を理解し、チームや個々の技能の特性を生かしてゲームができる戦術を考えることができる。 チームメイトと討論し、自己及びチームの課題を計画表として作成し、練習及びゲームを実践することができる。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	以下の割合で総合的に評価し、60%以上の評点を合格とする。 欠席が3回以上の者、試験を受験しない者は失格とする。 (評価の割合) 授業に対する積極的な取り組み 10% 計画表 25% 個人技能・集団技能(練習やゲームの内容をチーム毎に評価する) 25% 筆記試験 40%		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	日常生活においてサッカーのみならずスポーツに関心を向け、スポーツ文化の享受に努める。授業で学習した事柄をスポーツのみならず他にも応用して、授業内容の理解に努める。		
キーワード / Keywords	スポーツ文化としてのサッカー、他者との運動実践、行為的省察		
教科書・教材・参考書 / Materials	教科書は使用しない。必要に応じて資料を配付する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	本授業は、教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目「体育」である。教員免許を取得しようと考えている者は履修する必要がある。		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	授業にでる場合には少しでも上達しよう、チームメートと心理的な面も含めて協力しよう、楽しくやろうという態度で臨んでほしい。身体運動及びスポーツが身体に及ぼす影響などについてもそのつと講義する。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	Y
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	総合型地域スポーツクラブにおける指導経験
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション（クラス分け）
第2回	グループニング、授業展開方法の説明、軽度の運動
第3回	グループ学習1（準備運動 練習 ゲーム ふりかえり） ・ボールフィーリング（タッチ・リフト・ターン）の学習
第4回	グループ学習2（準備運動 練習 ゲーム ふりかえり） ・ドリブル及びシュートの学習
第5回	グループ学習3（準備運動 練習 ゲーム ふりかえり） ・トラップ及びルール（オフサイド）の学習
第6回	グループ学習4（準備運動 練習 ゲーム ふりかえり） ・キック三種（インサイド、インステップ、アウトサイド）の学習 ・パス（1対1,多対多）の学習
第7回	グループ学習5（準備運動 練習 ゲーム ふりかえり） ・オフENSE及びディフェンス（1対1）の学習
第8回	グループ学習6（準備運動 練習 ゲーム ふりかえり） ・オフENSE及びディフェンス（2対1,2対2）の学習
第9回	グループ学習7（準備運動 練習 ゲーム ふりかえり） ・オフENSE及びディフェンス（3人以上対3人以上）の学習
第10回	グループ学習8（準備運動 練習 ゲーム ふりかえり） ・チームで採用する戦術の学習
第11回	グループ学習9（準備運動 練習 ゲーム ふりかえり） ・チームで採用する戦術の学習
第12回	グループ学習10（準備運動 練習 ゲーム ふりかえり） ・チームに必要な技術の強化
第13回	グループ学習11（準備運動 練習 ゲーム ふりかえり） ・チームに必要な技術の強化
第14回	グループ学習12（準備運動 練習 ゲーム ふりかえり） ・総合的な練習
第15回	グループ学習13（準備運動 練習 ゲーム ふりかえり） ・総合的な練習
第16回	試験

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 4
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/30		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20190562002004	科目番号 / Course code	05620020
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEHS 16111_024		
授業科目名 / Course title	スポーツ演習(バレーボール・バドミントン) / Sport and Exercise		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	久保田 もか / Kubota Moka		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	久保田 もか / Kubota Moka		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	久保田 もか / Kubota Moka		
科目分類 / Course Category	健康・スポーツ科学科目, 健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	L5・L6		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	kubota_nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は @に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	教育学部本館107研究室		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	水曜1限		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	様々な運動をととして身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識を身につけ、実践しようとする意識を育む科目である。そのため授業計画にとりあげたようなスポーツを実施するが、内容についてはシラバスを参照すること。なお3回欠席すると原則的に失格になる。		
授業到達目標/Course goals	獲得しようとする技術が、どのように構成されているかを的確に認識し、スモールステップを踏みながら着実に習得していく。技能習得の合理的な方法を身につけ、生涯を通じてスポーツ活動に親しむ能力と態度を養う。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	授業への取組み: 30% 実技試験: 40% 筆記試験: 30% 全授業への出席を原則とし、授業への参加状況、実技・筆記試験などによって総合的に評価する。ただし、全期間の欠席が3回以上の場合には失格となる。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	授業において習得した技術を活かし、生涯スポーツに繋げる場での実践に取り組む。		
キーワード / Keywords	生涯スポーツ, 合理的な技術習得, スポーツ文化		
教科書・教材・参考書 / Materials	必要に応じて指示		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	本授業は、教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目「体育」である。教員免許を取得しようと考えている者は履修する必要がある。教員免許取得を見据え、演習においては動きやすいスポーツウェア、屋内外シューズを準備し受講すること。		
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			

学生へのメッセージ/Message for students	授業にできる場合には少しでも上達しよう、チームメートと心理的な面も含めて協力しよう、楽しくやろうという態度で臨んでほしい。身体運動及びスポーツが身体に及ぼす影響などについてもそのつど講義する。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience (Y / N)	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づ く教育内容 (実務経験のある教員による授業科 目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション
第2回	演習1 レクリエーション: レクリエーションワークの解説と実習
第3回	演習2 バレーボール: 技術習得の方法論と解説, オーバーハンドパス
第4回	演習3 バレーボール: アンダーハンドパス, スパイク
第5回	演習4 バレーボール: スパイク, サービス
第6回	演習5 バレーボール: スパイク, ブロック
第7回	演習6 バレーボール: 三段攻撃, ローテーション
第8回	演習7 バレーボール: 異質グループによるゲームその1
第9回	演習8 バレーボール: 異質グループによるゲームその2
第10回	演習9 バレーボール: 試合の進め方
第11回	演習10 バドミントン: 解説と基本ストローク
第12回	演習11 バドミントン: シングルスゲームの説明, 異質グループによるゲーム
第13回	演習12 バドミントン: 等質グループによるリーグ戦
第14回	演習13 バドミントン: ダブルスゲームの説明, 異質グループによるゲーム
第15回	演習14 バドミントン: 等質グループによるリーグ戦
第16回	まとめのテスト

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 4
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/30		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20190562002005	科目番号 / Course code	05620020
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEHS 16111_024		
授業科目名 / Course title	スポーツ演習(テニス・卓球・ソフトバレーボール) / Sport and Exercise		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	飛奈 美耶子 / Miyako Tobina		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	飛奈 美耶子 / Miyako Tobina		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	飛奈 美耶子 / Miyako Tobina		
科目分類 / Course Category	健康・スポーツ科学科目, 健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	L5・L6		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	tobimiyako nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	総合体育館2F体育教官室		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	授業前後の休み時間		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	様々な運動をとおして身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識を身につけ、実践しようとする意識を育む科目である。そのため授業計画にとりあげたようなスポーツを実施するが、内容についてはシラバスを参照すること。なお3回欠席すると原則的に失格になる。		
授業到達目標/Course goals	テニス・卓球、ソフトバレーの基本動作やルール・マナーを習得し、個々の技能を活かしてゲームの中でさまざまな状況に対応できることを目標とする。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	授業に対する積極的な参加 50% 授業への取り組み方 20% 筆記試験及び技術の上達度 30% ただし、欠席が3回以上の者は失格とする。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials	教科書は使用しない。必要に応じて資料を配布する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	本授業は、教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目「体育」である。教員免許を取得しようと考えている者は履修する必要がある。		
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL) / Remarks (URL)			

学生へのメッセージ/Message for students	授業にできる場合には少しでも上達しよう、チームメートと心理的な面も含めて協力しよう、楽しくやろうという態度で臨んでほしい。身体運動及びスポーツが身体に及ぼす影響などについてもそのつど講義する。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づ く教育内容 (実務経験のある教員による授業科 目のみ使用) /Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション
第2回	テニスの各ショットの習得
第3回	テニスの各ショットの習得
第4回	テニスのダブルスゲーム
第5回	テニスのシングルスゲーム
第6回	テニスチーム対抗戦
第7回	テニスチーム対抗戦
第8回	ソフトバレーの基本動作の習得
第9回	ソフトバレーの基本動作の習得
第10回	ソフトバレーのゲーム
第11回	ソフトバレーのゲーム
第12回	卓球の各ショットの習得
第13回	卓球のシングルスゲーム、ダブルスゲーム
第14回	卓球チーム対抗戦
第15回	卓球チーム対抗戦
第16回	筆記試験

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 4
開講期間 / Course duration	2019/09/30 ~ 2020/02/03		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20190562002006	科目番号 / Course code	05620020
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEHS 16111_024		
授業科目名 / Course title	スポーツ演習(タグラグビー・ソフトボール・ソフトバレーボール) / Sport and Exercise		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	峰松 和夫 / Kazuo Minematsu		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	峰松 和夫 / Kazuo Minematsu		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	峰松 和夫 / Kazuo Minematsu		
科目分類 / Course Category	健康・スポーツ科学科目, 健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	L 2		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	minematsu nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	教育学部本館111研究室		
担当教員TEL / Tel	819-2359		
担当教員オフィスアワー / Office hours	火・水・木曜日の12:00?12:50		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	様々な運動をとおして身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識を身につけ、実践しようとする意識を育む科目である。そのため授業計画にとりあげたようなスポーツを実施するが、内容についてはシラバスを参照すること。なお3回欠席すると原則的に失格になる。		
授業到達目標 / Course goals	ソフトボール ・投捕打走の基本的技能が身についている ・バックアップや中継プレーなどチームの一員としての動きを伴ったゲームを行うことができる タグラグビー ・パスとラン(オフェンス・ディフェンス)の基本的技能が身についている ・味方へのフォローや組織的なアタック・ディフェンスなどチームの一員としての動きを伴ったゲームを行うことができる ソフトバレーボール ・パス、トス、サーブなどの基本的技能が身に付いている。 ・個人の特長を活かしながらチーム内のコミュニケーションを図りゲームを行うことができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	欠席が3回以上の者、試験を受験しない者は失格となる。 授業への積極性と参加態度(40%) 個人技能評価(20%) ゲームにおける集団技能評価(20%) 試験(20%) 総合的に評価し60%以上が合格となる。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	下記、教科書の欄に記載のある教本には目を通し理解したうえで授業へ参加すること。		
キーワード / Keywords	タグラグビー、ソフトボール、ソフトバレーボール		

教科書・教材・参考書/Materials	必要に応じて資料を配布する。教科書は使用しないが、下記webサイトとPDF冊子はみておくこと。 ・タグラグビー参考webサイト http://www.tagrugby-japan.jp/ ・ソフトボール参考資料(PDF版でダウンロード可能) 「学校体育ソフトボール」
受講要件(履修条件)/Prerequisites	貴金属ははずし爪は短く切っておくこと。服装等、ルールに従い、クラスの構成員と協力しあうこと。体調を自己管理し、欠席しなくていいようにすることも本授業の内容にかかわってくるのでこの点も注意すること。 授業はグラウンドで行う。スパイクでの参加は認めない。雨天時やグラウンド状態不良の場合には体育館で授業する。体育館シューズを準備すること。裸足での参加は認めない。 本授業は、教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目「体育」である。教員免許を取得しようと考えている者は、履修する必要がある。
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考(URL)/Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	授業にできる場合には少しでも上達しよう、チームメートと心理的な面も含めて協力しよう、楽しくやろうという態度で臨んでほしい。
実務経験のある教員による授業科目であるか(Y/N)/Instructor(s) with practical experience (Y/N)	N
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション(クラス分け)
第2回	授業の方法と進め方の説明、ソフトボール、タグラグビー、ソフトバレーボールのルールと特性を学ぶ チーム編成
第3回	タグラグビーの基本的技能の習得と向上 個人技能(パス・ラン)と集団技能(戦術・ゲームメイク)
第4回	タグラグビー ゲーム
第5回	タグラグビー ゲーム
第6回	タグラグビーの技能評価
第7回	ソフトボールの基本的技能の習得と向上 個人技能(投・捕・打・走)と集団技能(中継プレー・バックアップ)
第8回	ソフトボール ゲーム
第9回	ソフトボール ゲーム
第10回	ソフトボールの技能評価
第11回	ソフトバレーボールの基本的技能の習得と向上 個人技能(パス・トス・サーブ)と集団技能(戦術・ゲームメイク)
第12回	ソフトバレーボール ゲーム
第13回	ソフトバレーボール ゲーム
第14回	ソフトバレーボール ゲーム
第15回	ソフトバレーボールの技能評価
第16回	筆記試験

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 4
開講期間 / Course duration	2019/09/30 ~ 2020/02/03		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20190562002007	科目番号 / Course code	05620020
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEHS 16111_024		
授業科目名 / Course title	スポーツ演習(フィットネス) / Sport and Exercise		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	河合 史菜 / Fumina Kawai		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	河合 史菜 / Fumina Kawai		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	河合 史菜 / Fumina Kawai		
科目分類 / Course Category	健康・スポーツ科学科目, 健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	L 2		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	fuminakawai nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	教育本館108研究室		
担当教員TEL/Tel	2355 (内線)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	水曜16:10~17:40(事前に相談すること)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	様々な運動をとおして身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識を身につけ、実践しようとする意識を育む科目である。そのため授業計画にとりあげたようなスポーツを実施するが、内容についてはシラバスを参照すること。なお3回欠席すると原則的に失格になる。		
授業到達目標/Course goals	<ul style="list-style-type: none"> ・エアロビクス、コンタクトワークの基礎知識や基本的な動作を身に付けることができる。 ・自身の動きや体の状態の変化を理解(実感)することができる。 ・自身の体について課題を発見し、改善方法を考えることができる 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	欠席が3回以上の者は失格とする。 以下の割合で総合的に評価し、60%以上の評点を合格とする。 授業への取り組み(10%) 技能の上達(35%) 授業内で用いる記録ノート、最終レポート(15%) 試験(40%) その他、総合的に判断し評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials	必要に応じて資料を配布する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	本授業は、教育職員免許法執行規則第66条の6に定める科目「体育」である。教員免許を取得しようと考えている者は履修する必要がある。		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	授業にできる場合には少しでも上達しよう、チームメートと心理的な面も含めて協力しよう、楽しくやろうという態度で臨んでほしい。身体運動及びダンスが身体に及ぼす影響などについてもそのつど説明する。 初心者・経験者大歓迎。他者を観察し、良い動き・面白い動きを積極的に発見しましょう。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	河合 史菜/ダンス教室講師、中学校ゲストティーチャー/学校現場及びダンス教室において指導した経験を有する教員が具体的な運動及び指導の方法を指導する。/
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション
第2回	ストレッチ法とボディコンディショニング
第3回	ストレッチ法とボディコンディショニング
第4回	ストレッチ法とボディコンディショニング
第5回	ストレッチ法とボディコンディショニング
第6回	エアロビクス （簡単なステップを用いたダンスエクササイズ）
第7回	エアロビクス （簡単なステップを用いたダンスエクササイズ）
第8回	エアロビクス （簡単なステップを用いたダンスエクササイズ）
第9回	エアロビクス （簡単なステップを用いたダンスエクササイズ）
第10回	フロア・ワーク（床を利用した運動の習得）
第11回	フロア・ワーク（床を利用した運動の習得）
第12回	コンタクト・ワーク（身体接触を利用した運動の習得）
第13回	コンタクト・ワーク（身体接触を利用した運動の習得）
第14回	コンタクト・ワーク（身体接触を利用した運動の習得）
第15回	コンタクト・ワーク（身体接触を利用した運動の習得）
第16回	試験

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 3
開講期間 / Course duration	2019/09/30 ~ 2020/01/28		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20190562002008	科目番号 / Course code	05620020
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEHS 16111_024		
授業科目名 / Course title	スポーツ演習(サッカー) / Sport and Exercise		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	高橋 浩二 / Koji Takahashi		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	高橋 浩二 / Koji Takahashi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	高橋 浩二 / Koji Takahashi		
科目分類 / Course Category	健康・スポーツ科学科目, 健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	L3・L4		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Office	教育学部・本館 110 研究室		
担当教員TEL / Tel	2358		
担当教員オフィスアワー / Office hours	火曜日 5 限 (16 時 10 分 ~ 17 時 40 分) * オフィスアワー設定時に会議のために不在にする場合があるため、できる限り事前に予約してください。		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	様々な運動をとおして身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識を身につけ、実践しようとする意識を育む科目である。そのため授業計画にとりあげたようなスポーツを実施するが、内容についてはシラバスを参照すること。なお3回欠席すると原則的に失格になる。		
授業到達目標 / Course goals	<ul style="list-style-type: none"> ・自己及びチームの課題を発見し、練習計画表を作成することができる。 ・ルールや戦術を理解し、チームや個々の技能の特性を生かしてゲームができる戦術を考えることができる。 ・チームメイトと討論し、自己及びチームの課題を計画表として作成し、練習及びゲームを実践することができる。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	以下の割合で総合的に評価し、60%以上の評点を合格とする。 欠席が3回以上の者、試験を受験しない者は失格とする。 (評価の割合) 授業に対する積極的な取り組み 10% 計画表 25% 個人技能・集団技能(練習やゲームの内容をチーム毎に評価する) 25% 筆記試験 40%		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	日常生活においてサッカーのみならずスポーツに関心を向け、スポーツ文化の享受に努める。授業で学習した事柄をスポーツのみならず他にも応用して、授業内容の理解に努める。		
キーワード / Keywords	スポーツ文化としてのサッカー、他者との運動実践、行為的省察		
教科書・教材・参考書 / Materials	教科書は使用しない。必要に応じて資料を配付する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	本授業は、教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目「体育」である。教員免許を取得しようと考えている者は履修する必要がある。		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	授業にでる場合には少しでも上達しよう、チームメートと心理的な面も含めて協力しよう、楽しくやろうという態度で臨んでほしい。身体運動及びスポーツが身体に及ぼす影響などについてもそのつと講義する。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	総合型地域スポーツクラブにおける指導経験
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション（クラス分け）
第2回	グループニング、授業展開方法の説明、軽度の運動
第3回	グループ学習1（準備運動 練習 ゲーム ふりかえり） ・ボールフィーリング（タッチ・リフト・ターン）の学習
第4回	グループ学習2（準備運動 練習 ゲーム ふりかえり） ・ドリブル及びシュートの学習
第5回	グループ学習3（準備運動 練習 ゲーム ふりかえり） ・トラップ及びルール（オフサイド）の学習
第6回	グループ学習4（準備運動 練習 ゲーム ふりかえり） ・キック三種（インサイド、インステップ、アウトサイド）の学習 ・パス（1対1,多対多）の学習
第7回	グループ学習5（準備運動 練習 ゲーム ふりかえり） ・オフENSE及びディフェンス（1対1）の学習
第8回	グループ学習6（準備運動 練習 ゲーム ふりかえり） ・オフENSE及びディフェンス（2対1,2対2）の学習
第9回	グループ学習7（準備運動 練習 ゲーム ふりかえり） ・オフENSE及びディフェンス（3人以上対3人以上）の学習
第10回	グループ学習8（準備運動 練習 ゲーム ふりかえり） ・チームで採用する戦術の学習
第11回	グループ学習9（準備運動 練習 ゲーム ふりかえり） ・チームで採用する戦術の学習
第12回	グループ学習10（準備運動 練習 ゲーム ふりかえり） ・チームに必要な技術の強化
第13回	グループ学習11（準備運動 練習 ゲーム ふりかえり） ・チームに必要な技術の強化
第14回	グループ学習12（準備運動 練習 ゲーム ふりかえり） ・総合的な練習
第15回	グループ学習13（準備運動 練習 ゲーム ふりかえり） ・総合的な練習
第16回	試験

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 3
開講期間 / Course duration	2019/09/30 ~ 2020/01/28		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20190562002009	科目番号 / Course code	05620020
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEHS 16111_024		
授業科目名 / Course title	スポーツ演習(バレーボール・バドミントン) / Sport and Exercise		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	久保田 もか / Kubota Moka		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	久保田 もか / Kubota Moka		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	久保田 もか / Kubota Moka		
科目分類 / Course Category	健康・スポーツ科学科目, 健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	L3・L4		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	kubota_nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は @に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	教育学部本館107研究室		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	水曜1限		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	様々な運動をととして身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識を身につけ、実践しようとする意識を育む科目である。そのため授業計画にとりあげたようなスポーツを実施するが、内容についてはシラバスを参照すること。なお3回欠席すると原則的に失格になる。		
授業到達目標/Course goals	獲得しようとする技術が、どのように構成されているかを的確に認識し、スモールステップを踏みながら着実に習得していく。技能習得の合理的な方法を身につけ、生涯を通じてスポーツ活動に親しむ能力と態度を養う。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	授業への取組み: 30% 実技試験: 40% 筆記試験: 30% 全授業への出席を原則とし、授業への参加状況、実技・筆記試験などによって総合的に評価する。ただし、全期間の欠席が3回以上の場合には失格となる。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	授業において習得した技術を活かし、生涯スポーツに繋げる場での実践に取り組む。		
キーワード / Keywords	生涯スポーツ, 合理的な技術習得, スポーツ文化		
教科書・教材・参考書 / Materials	必要に応じて指示		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	本授業は、教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目「体育」である。教員免許を取得しようと考えている者は履修する必要がある。教員免許取得を見据え、演習においては動きやすいスポーツウェア、屋内外シューズを準備し受講すること。		
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			

学生へのメッセージ/Message for students	授業にできる場合には少しでも上達しよう、チームメートと心理的な面も含めて協力しよう、楽しくやろうという態度で臨んでほしい。身体運動及びスポーツが身体に及ぼす影響などについてもそのつど講義する。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience (Y / N)	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づ く教育内容 (実務経験のある教員による授業科 目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション
第2回	演習1 レクリエーション: レクリエーションワークの解説と実習
第3回	演習2 バレーボール: 技術習得の方法論と解説, オーバーハンドパス
第4回	演習3 バレーボール: アンダーハンドパス, スパイク
第5回	演習4 バレーボール: スパイク, サービス
第6回	演習5 バレーボール: スパイク, ブロック
第7回	演習6 バレーボール: 三段攻撃, ローテーション
第8回	演習7 バレーボール: 異質グループによるゲームその1
第9回	演習8 バレーボール: 異質グループによるゲームその2
第10回	演習9 バレーボール: 試合の進め方
第11回	演習10 バドミントン: 解説と基本ストローク
第12回	演習11 バドミントン: シングルスゲームの説明, 異質グループによるゲーム
第13回	演習12 バドミントン: 等質グループによるリーグ戦
第14回	演習13 バドミントン: ダブルスゲームの説明, 異質グループによるゲーム
第15回	演習14 バドミントン: 等質グループによるリーグ戦
第16回	まとめのテスト

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 3
開講期間 / Course duration	2019/09/30 ~ 2020/01/28		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20190562002010	科目番号 / Course code	05620020
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEHS 16111_024		
授業科目名 / Course title	スポーツ演習(テニス・卓球・ソフトバレーボール) / Sport and Exercise		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	飛奈 美耶子 / Miyako Tobina		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	飛奈 美耶子 / Miyako Tobina		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	飛奈 美耶子 / Miyako Tobina		
科目分類 / Course Category	健康・スポーツ科学科目, 健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	L3・L4		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	tobimiyako nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	総合体育館2F体育教官室		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	授業前後の休み時間		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	様々な運動をとおして身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識を身につけ、実践しようとする意識を育む科目である。そのため授業計画にとりあげたようなスポーツを実施するが、内容についてはシラバスを参照すること。なお3回欠席すると原則的に失格になる。		
授業到達目標/Course goals	テニス・卓球、ソフトバレーの基本動作やルール・マナーを習得し、個々の技能を活かしてゲームの中でさまざまな状況に対応できることを目標とする。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	授業に対する積極的な参加 50% 授業への取り組み方 20% 筆記試験及び技術の上達度 30% ただし、欠席が3回以上の者は失格とする。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials	教科書は使用しない。必要に応じて資料を配布する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	本授業は、教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目「体育」である。教員免許を取得しようと考えている者は履修する必要がある。		
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL) / Remarks (URL)			

学生へのメッセージ/Message for students	授業にできる場合には少しでも上達しよう、チームメートと心理的な面も含めて協力しよう、楽しくやろうという態度で臨んでほしい。身体運動及びスポーツが身体に及ぼす影響などについてもそのつど講義する。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づ く教育内容 (実務経験のある教員による授業科 目のみ使用) /Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション
第2回	テニスの各ショットの習得
第3回	テニスの各ショットの習得
第4回	テニスのダブルスゲーム
第5回	テニスのシングルスゲーム
第6回	テニスチーム対抗戦
第7回	テニスチーム対抗戦
第8回	ソフトバレーの基本動作の習得
第9回	ソフトバレーの基本動作の習得
第10回	ソフトバレーのゲーム
第11回	ソフトバレーのゲーム
第12回	卓球の各ショットの習得
第13回	卓球のシングルスゲーム、ダブルスゲーム
第14回	卓球チーム対抗戦
第15回	卓球チーム対抗戦
第16回	筆記試験